

令和六年度

わが家の 「にじいろ」 日記





高校生・一般の部



◆ ルーティーンが笑顔にする賞 ◆

我が子のルーティーン

2歳の息子の要望欲求は分担性。夜寝る時は母ちゃんと言って母を探し隣で寝る。朝には隣に居ないけど。

朝起きて一階に降りる時の抱っこは絶対父ちゃん。母が迎えに行つて抱っこしようとしても、父ちゃんがいい、父ちゃんがいい。母ちゃんまたねバイバイ。最初は悲しい、寂しいと思っていたけど今は毎日一緒に面白い。息子なりのルーティーンで今日も朝から笑顔になれる。階段上から父ちゃんと呼ぶ声で今日も元気に起きてくれて良かったと思う。
これからも毎日元気だね。



坂井町 保護者 M・A さん

審査員より

2歳児なりにルーティーンができていて、そのおかげで家族が丸となっているのが素敵ですね。お父さんのこともお母さんのことも大好きなのが伝わります。



ワハハ報告素晴らしいで賞

わが家のワハハ報告

わが家は認知症の母1人に対して、10人がかりでお世話している。その日起こっためちやくちや頭に来たこと、あちゃーって

ことを、それぞれ報告し合っている。すると、その時

カチンと来たことなど忘れて、みんなで大笑い。笑わなきゃやっつけられないよな〜って感じで。そうやって家族で大変さを共有しながら、日々何とか乗り切っている。笑うって大事。



坂井町 保護者 K・Hさん

審査員より

喜びも困難も家庭内で共有し合っているんですね。くよくよせずワハハと笑い飛ばして元気にすごそうとするその心がけ。家族皆さん立派です。



お母さんの苦手がわかるで賞

料理

お母さんは私達のために毎日一人で夜ご飯を作ってくれます。私は、この年になるまであまり思わなかったけど、とても大変そうと思い、私も一人で作ってみると、簡単そうに見える料理でも、意外と時間がかかって大変だなと私は思いました。

一人で料理してみて、私はお母さんのお手伝いを毎日何かしようと思いました。



坂井高等学校 高校生 M・Mさん

審査員より

お母さんのお忙しい毎日の中で、ご家族のために工夫をしながら作られる温かい料理は、さぞ美味しいでしょうね。簡単そうな料理こそ、その家の味が出るって言われます。いつかMさんも美味しい料理を作られるのを楽しみにね。





笑顔のあるご家庭には、大事にしていることがあるようです。
エピソードから次のようなことが感じられます。

1 安心感がある

「ありのままの自分を愛し、受け入れてくれる」と、家族全員が感じられるような安心感があります。

2 安らげる

「ただいま」と言って自宅に帰ってきた時、ホッと一息つける居心地のいい家のように。

3 勇気づけられる

学校や仕事場で嫌なことがあったり、失敗してしまったりした時に、癒されて元気をもらえる関係が築けているようです。

4 会話が深い

家族の会話が多くにぎやかで、一緒にいて楽しい気分のように。

5 家族が団結できる

家族が仲良く暮らすために、一つのチームのようにまとまっています。